

「挑戦・友愛・創造」

串間市立串間中学校 校長 平田 史士

自主・自覚・自力を身に付けよう！

第4回立志式＜第2学年＞

○2月5日（金）に、串間市青少年育成市民会議会長 鎌田芳徳様、PTA会長 森浩二様、学校運営協議会委員福島小校長 津曲文男様、串間市教育委員会教育指導監 阿部泰宏様をご来賓としてお迎えし、第4回立志式を実施しました。

「立志」とは、「志を立てること。将来の目的を定め、これを成し遂げようとする。」です。そして、立志式は、古来の「元服」にならい、十五歳を迎える前の中学二年生の今の時期に「『志』を立て、自分の将来に向けて、精神的な支えにしよう」と行う儀式です。これからの長い人生を見据えて、自分の生きていく目的とは何かを定めて、それを成し遂げる誓いをするのが立志式です。

コロナ禍ということもあり、来賓の数を減らしたり、式の内容を簡略化し時間短縮を図ったりと、例年とは違った立志式となりました。式では、1組代表…田中 翔さん、2組代表…原口美空さん、3組代表…相澤遥菜さん、4組代表…今村慶次郎さんの4名が「立志の言葉（選んだ漢字の理由）」について発表し、その後全員で「誓いの言葉」を発表しました。 ↓ 【下の写真は立志式の様子】 ↓



↑ 【立志式の花の植え付けの様子】 ↑



○記念講演では、「先輩の話を聞く会」として、福島高校の今徳 清さん、河野一愛さん、田中咲紀さん、武田航詩さんの4名に『立志式の思い出、福島高校に進学して、将来について』の話をいただきました。1年後に進路選択する際の参考となる話を聞くことができました。



↑ 【福島高校の先輩】 ↑

↑ 【会場を彩ったパンジーと作品】 ↑

中学校最後のテスト＜第3学年＞

○3年生は、9日（火）・10日（水）中学校最後の定期テストとなる学年末テストが行われました。



教室中はピンとした緊張感と問題を最後まであきらめずに解いている姿が見られていました。テストが終わったら、いよいよ卒業まで残り1ヶ月です。

自分の夢に向かって



○1月末は私立高校入試・2月4日には県立推薦・連携型入学者選抜検査が行われました。

県立一般入試は、3月3日・4日です。15の春に桜が咲くことを願っています。